

2019.9.6 電気化学会秋季大会「昼食交流会」

開催日時・場所 2019年9月6日(金) 12時10分～12時55分, 山梨大学

話題提供 鈴木伸輔氏((株)ノリタケカンパニーリミテド), 長田憲和氏(東芝エネルギーシステムズ(株)), 安部 武志(電気化学会庶務理事, 京都大学)

今回はテーマを「若手研究者を応援する電気化学」とし、「博士進学のおすすめ。社会で活躍する博士たち」「電気化学会の活用方法」の2部構成で開催し、前回同様70名程度の参加がありました。1部では、博士後期課程への進学を促すため、博士課程修了後に企業で活躍する2名の若手研究者から話題提供をいただきました。2部では、若手研究者を支援する学会の施策について紹介いただきました。

博士進学時の動機には、専門性の高い知識を習得したい、研究が起動に乗り始めたなどが挙げられ、学位取得の利点としては、入社後に即戦力として認められた・特に海外で高い信頼を得た・広く深い人脈や大学の先生との信頼関係の構築が挙げられ、気になるなら進学してもよいのではないか、という話をいただきました。

各講演後には活発に質問が挙がりました。学生など若手の参加者も多く、博士課程に進学できる環境、若手研究者が活躍できる環境を充実させていく必要性を感じました。

